

月刊

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による、市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です



不法投棄は 許さない！ —住み良い環境を保とう

この不法投棄された粗大ゴミの山、ここはみんなが通る道なのに。

写真の場所は泉区。大和市に隣接するこの場所には、粗大ゴミを捨てに来る人が多く見受けられます。他にもあちこちらでこのよう

な状況がおこっています。捨てられているものは、自転車・タイヤ・洗濯機・流し台・ペンキ缶等々。

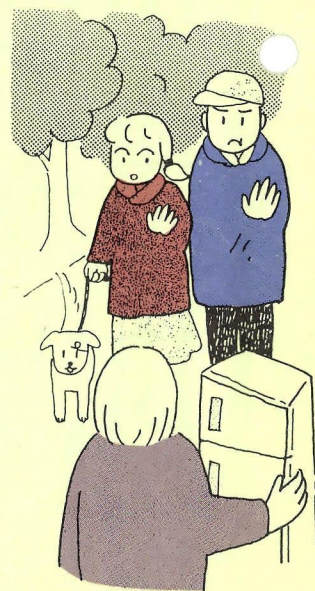
捨てる時は、「みんなも捨てているのだから、自分一人くらい捨てても」という軽い気持ちで捨てるのでしょうか。でも、いつもこの道を通っている人や地元の人がどんな思いをしているか、誰にでも想像できるはずですよ。

本来はゴミの集積場所ではないため回収も行なわない場所ですが、あまりにもひどい状況になった時には、地権者と地元の協力者と行政が対策を相談しながら、撤去することになります。決して安

くない撤去費用には、もちろん税金が使われます。一握りの人間の心ない行為で、大切な税金が使われるのは問題だし、無秩序に投棄された粗大ゴミを撤去する業者の作業も大変です。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)によると、一般廃棄物を投棄した場合、六か月以下の懲役刑か五十万円以下の罰金刑、産業廃棄物の場合は一年以下の懲役もしくは百万以下の罰金刑が課せられます。

不法投棄は犯罪です。粗大ゴミは正しい方法(各区の環境事業局へ電話申し込み)で処分してください。もし不法投棄を見かけた



ら、車のナンバーなどの根拠になる情報とともに警察や各区の環境事業局事務所へ通報するようお願いします。

(たけざわ)



「フロンを扱っている 電気屋のぼくらから 回収をはじめないと」

下村茂さん

〈神奈川県電気振興組合フロン回収実行委員会

／下村電気〉

横浜市港北区下田町6-21-14
FAX 045・561・5146

大気中に放出されたフロンがオゾン層を破壊しているため、地表に届く有害な紫外線の量が増加しているということは今や常識となっています。では、どういうものにフロンが使われていて、どんなふうにフロンが放出されるのかご存じでしょうか。

液体のフロンが気化するとき、周囲の熱を奪って冷却する性質があります。それを利用したのがエアコンや冷蔵庫。フロンは私たちの身近でたくさん使われているのです。そのエアコンや冷蔵庫が古くなって廃棄するとき、あらかじめフロンを抜きとってから廃棄しないと、フロンが大気中に放出されてしまいます。自治体の中には回収に乗り出したところもありますが、経費がかかるなどの理由で野放しのまま放出される場合が大半です。

こうした状況の中、横浜の電気店の経営者たちが自分たちの手でフロン回収機を作って回収をしていると聞き、お話をうかがってきました。

▼電気製品からのフロン放出

「フロンはオゾン層を破壊

する」と聞けば、「それなら使わなければならないの」と思いますが、でも、今のところフロン（代替フロンを含む）を使わずにエアコンや冷蔵庫を作ることはできません。そうだとすれば、せめてフロン

を放出しないようにすることからはじめましょう。

冷蔵庫のドアの裏に、型番と一緒に使われているフロンの種類が書いてあることをご存知でしたか。現在、ほとんどの冷蔵庫に使われているのがフロン12。オゾン層破壊力の強いフロンです。冷蔵庫は

よほどのことがない限り、中に入っているフロンが漏れることがないので、廃棄する時に回収できれば大気中に放出される心配はありません。

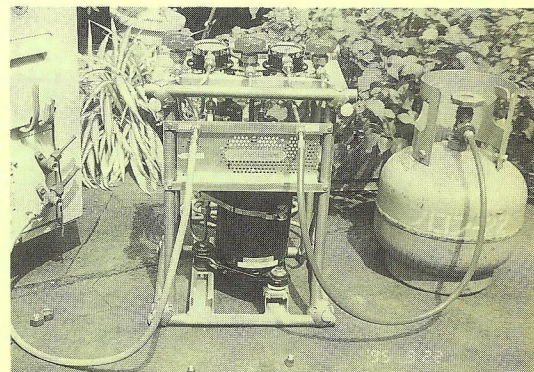
一方、エアコンはコンプレッサーが大きいので、冷蔵庫の五〜十倍のフロンが必要です。使われているのは比較的にオゾン層への影響力が少ないと言われるフロン22ですが、漏れてしまうことが多いのが問題点です。

エアコンの構造は内機と外機が別々になっています。これがフロンが漏れる原因となります。お客さんのところを取りつけるとき、新しいエアコンのパイプの中には空気が入っています。空気とフロンが混ざると故障が起きるため、パイプの中に入っている

空気はフロンを注入して押し出します。このとき多量のフロンが放出されます。引越しをすれば同じことをしなくてはならないし、修理するときもフロンを全部放出しないとできない場合が多いのです。

横浜市港北区で電器店を経営している下村さんは、フロンガスが環境に与える影響を知るにつれ、このままではいけないという思いを募らせていました。

「ぼくらは電気屋としてこの手でフロンを扱っているのだから、ガスを放出しないようにできるんじゃないか」。そう考えてフロンガスの回収機を作り始めたのは二年ほど前。一年余りの試行錯誤の結果、低コストで回収機を作



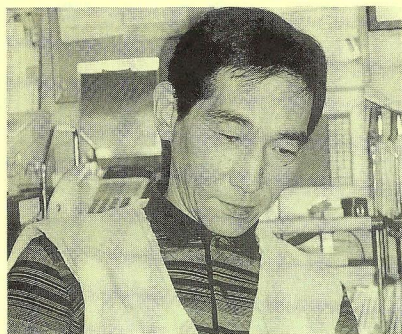
▼シンプルで安い回収機

「フロンは自分たちのように直接エアコンや冷蔵庫に接している人間が回収するのが一番の早道です。それにはできるだけコストのかからない方法でないと続かない。市販の回収器の値段は数十万〜百万円します。でも、ぼくの考えたものなら三万円前後で作ることができるんです」

心臓部になるコンプレッサーは、廃品になったエアコンからとりだしてリサイクルしたもの。組合員にちょうどいい大きさのエアコンを廃棄せずに取り扱ってもらい持ち寄って、それぞれが一台ず

エアコンからコンプレッサーに流れ込んだフロンを圧縮し、フィルターを通してからボンベに入れる。構造的にはエアコンとほとんど同じなので危険はない

仕事が終わった後の時間を使って、完成まで一年。
「この形に落ち着くまで三台作りました」と下村さん



つ一日で仕上げました。
現在28店が自分で作った回収機を店に置いて、お客さんからエアコンや冷蔵庫を引き取ったときにフロンを回収しています。お客さんにもできるだけフロンを放出しないようにしていることを、説明するようにしています。
「もっと性能を上げるとか、操作性をよくするとか、複雑にすることはいくらでもできますが、値段が高くなる。そうすると手を出しにくくなるから、できるだけシンプルで安く、ということを中心にしました。誰もが簡単に作れるからこそ価値があると思っています」

▼フロンはまだまだなくならない
フロン12・フロン22は共に、九五年末に日本国内での生産が打ち切られています。けれどもそれ以前に生産されたエアコンや冷蔵庫には使われていますから、入手できないと修理できないということになってしまっています。現在のところ、生産中止を見越した備蓄でなんとかまかなっているのですが、いつまでも在庫があるわけではありません。

使われているガスはすべてフロンなので、実際には必要なわけですから

うれしかった
回収機を作るまでは毎年新しいフロンをボンベで買っていたそうです。ボンベは1本1万2千円から2万円、それをひと夏に何本か。それが回収するようになって、フロンを新しく買うことはほとんどなくなりました。質的にも通常使うにはまったく問題ありません。コストの面から言ってもかなり違ううえ、多少でも放出するフロンを減らして有効に使えるのです。

ンの回収・リサイクルが広がっていくよう祈らずにはいられません。(よしのたかこ)

ただこれにも抜け道があった、途上国は二〇〇五年まで輸入と生産が認められているため、先進国が輸出用として生産することができ、途上国から密輸されるケースもあります。アメリカやEUでは、九五年に少なくともそれぞれ一万トンが不法に持ち込まれたという報告もあります。

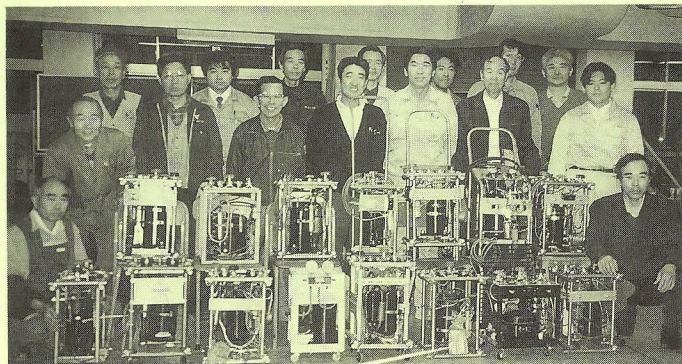
「まだまだフロン22っていうのは、なくてはならない商品なんです。だから途上国で作れば、先進国へ流れるということが起きて不思議はありません。日本中にこれだけエアコンが普及して、

「よし、やってみよう」という方は下村さんまでご連絡を。ゆっくりじっくり、フロ

「まだまだフロン22っていうのは、なくてはならない商品なんです。だから途上国で作れば、先進国へ流れるということが起きて不思議はありません。日本中にこれだけエアコンが普及して、

「よし、やってみよう」という方は下村さんまでご連絡を。ゆっくりじっくり、フロ

「よし、やってみよう」という方は下村さんまでご連絡を。ゆっくりじっくり、フロ



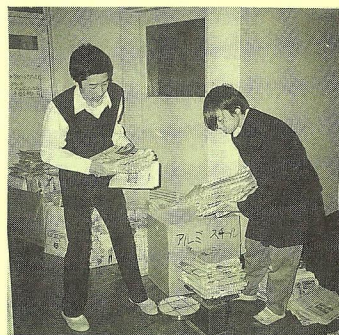
港北区と神奈川区の電器店35店で作っている神奈川電気振興組合のメンバー。もちろん親睦もはかるが、技術を磨いたり情報交換することを大切にしている。全員が工事士の免許を取ることを目指して勉強会を催したり、最近ではフロン問題をきっかけに環境のことも勉強している。フロン回収機を作ったときのスナップ

「シンプルで安く。フロン回収機を作る時に心がけたことです。そうしなければ普及しないから」

世界に目を向け できることから 実践する

今日は、学校ぐるみで環境保護活動を実践する
横浜市立小山台中学校（栄区）を訪問し、生徒会
顧問の栗飯原留理子教諭にお話をうかがった。

毎週木曜日に資源物が持ち込まれる



●使い残しのノートをアフリカへ
小山台中では、生徒会などを中心
に様々な環境保護活動が行なわれて
いる。その中の一つであるエコノー
ト運動は、年度の変わり目に古い
ノートの使い残りを集めて綴じて新
しいノートを作り、NGOのマザー
ランドアカデミーを通じてマリ共和
国やザイールなどに送るといふもの。
昨年度は、小山台中だけで260冊
ものノートができあがった。栄区の
西本郷中と桂台中の生徒会とも連携
し、最終的に送ったノートの数は前
年度の3倍にもなった。

NGOのオイスカが行なう子供の
森計画にも、昨年度から参加してい
る。これは、学校で古新聞やアルミ
缶、ファイバーを集めて換金し、オ
イスカを通じて東南アジアに植林す
るという運動。毎週木曜日の子供の
森計画の日には、生徒たちが家から

●世界に目を向ける生徒会活動

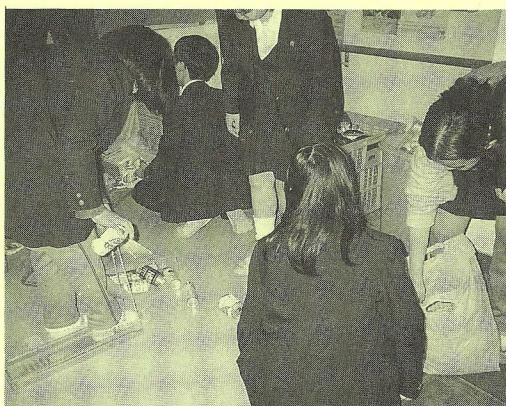
3年前から、生徒会の目標に「世
界に目を向け、自分たちの生活を見
直し、できることから実践する」と
いう項目が加わった。最近では生徒
会選挙の公約に環境問題が取り上げ
られるほどだ。

栗飯原さん自身は数学を教えてい
るが、授業にも環境の視点を入れる
ことを忘れない。日本が排出する二
酸化炭素の量を他国と比較したり、
オゾンホールが増加率を計算するな
ど、テストの度に環境に関する文章
題を出題する。

「伝えたいことがたくさんあって、
数学なんてどうでもいいって言いた
くなります。地球がどうなるかわか
らないのに、どんな知識があっても
しょうがないでしょう」。

環境教育の重要性を熱っぽく語る
栗飯原さんは、今年、定年を迎える。
しかし環境保護運動に学校ぐるみで
取り組むようになった小山台中は、
栗飯原さんが去った後も変わらずに
活動を続けるだろう。栗飯原さんの
蒔いた環境教育の種は、確実に芽を
出し、実を結んで、子供たちへと引
き継がれているようだ。

たかはしゆき／横浜・ゴミを考える連絡
会事務局 「環境教育の現場から」は今
月から隔月で掲載します



スーパなどでアルミ缶を201円に換金し
お金で持ってくる生徒もいる

●コピー用紙（新聞古紙90%の再生紙）

平成9年1月現在

サイズ	入数	規格	1・2ケース	3・4ケース	5～9ケース
A4	2500枚	白（白色度70%）	2,100円	2,000円	1,930円
		ピンク・イエロー・グリーン	3,660円	3,480円	3,120円
		白（白色度70%）	3,200円	3,180円	2,800円
B4	2500枚	ピンク・イエロー・グリーン	5,000円	4,800円	4,680円
		サーモン・パープル・ブルー			
B5	5000枚	白（白色度70%）	3,200円	3,160円	2,780円
A3	1500枚	白（白色度70%）	2,590円	2,560円	2,250円

●コンピュータ用紙（β-ONハイパーフォーム15-11/新聞古紙83%）

入数	規格	5～9ケース
2000枚	白（白色度60%）	2,900円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050

▼室内の化学物質を排除

花粉症（及びアトピーやその他の不定愁訴）には、室内で使用される超微量化学物質が大きく関与していることが一九九三年頃から明らかになってきました。つまり花粉症対策で一番大切なことは、スギ花粉やダスト・排気ガスを避けることも然ることながら、暮らしのもっとも身近なところから化学物質を排除していくということなのです。市販のほとんどの押し入れ用防虫剤やトイレの芳香剤などがこれにあたります。これらには有機塩素系・ピレスロイド系の化学物質が多く使用されていますが、いずれも健康上・環境上の問題が報告されています。

▼ティッシュで代用を

抗菌マスクにも化学物質を使用したものが、多く出回っています。普通のマスクなら化学物質の問題はないのですが、NHKの実験番組によれば、普通のマスクではほとんどの花粉が通過してしまうのです。とこ

ろがこれにティッシュ一枚をあてるだけで、花粉のほとんどがシャットアウトできたのですから、スギ花粉などのもっとも手短かな防御法は「普通のマスクにティッシュ一枚プラス」ということになりましょう。

地球をまもる家事と工作

第11回 花粉症
おしゃれマスクで乗り切ろう島 秀子
エコサイクル家事研究家

が変わり、マスクを気軽に楽しめるようになりましたので、今回はこの「おしゃれマスク」を紹介したいと思います。

▼おしゃれマスクはいかがしかし私は普通のガーゼマスクですなぜか気分がふさぎます。多くの花粉症の方が薬に頼ってしまう気持ちに解決しないでもありません。そこでマスクに少し手を加え、「おしゃれマスク」にしたところ、雰囲気

おおいいます。（白地ハンカチの場合は、隅にワンポイント刺繍をするとか、内側にイニシャルを入れるとかの工夫を）

し入れができ、とても便利です。

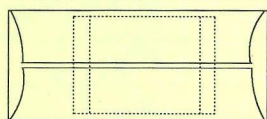
③最後に両脇を内側に折りこんでゴムひもを通す部分を縫いこみます。

▼お掃除や作業にも

仕上がりがいま一つという時には、掃除用に。既に花粉症などのアレルギー体質になっている方はダストにも弱い方が多いはずです。ほとんどの掃除機用紙パックにも化学物質の問題がありますから。

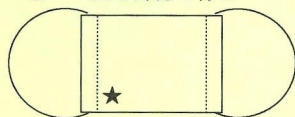
春の到来はうれしいものですが、「防衛」の備えはお早めに。そのために役立つ参考文献を御紹介します。

- 「あなたも化学物質過敏症？」 石川哲／宮田幹夫 農文協
- 「食品と暮らしの安全」日本子孫基金

②マスクをくむ
真ん中を開けて縁を整える

裏側

③ゴム通し部分を作る

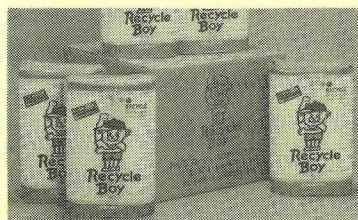


表側

再生紙を使ってみませんか！

私たちの資源回収で生まれた〈新聞古紙・上質古紙〉を含んだ再生紙です。地球環境を保護することにこだわり、環境汚染をなくすよう配慮して作りました。再生紙を使うメリットは、省エネルギー・ゴミ減量・森林保護に役立ち、しかも経済的なこと。私たちの願いは、地球の未来のために住みやすい環境を作ることです。

●リサイクルボーイ トイレットペーパー（上質古紙100%の再生紙）———さわったお尻は忘れない



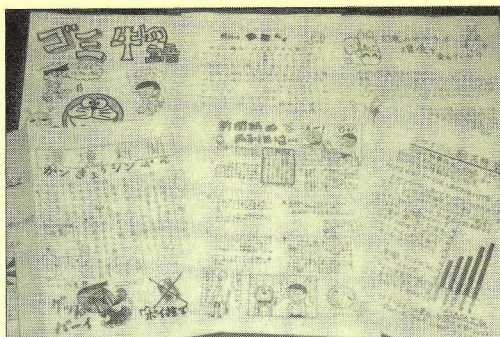
サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース 3,360円	1ケース 3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。

*配送は、受注後2~3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。10ケース以上のご注文については、別途ご相談ください。

“What's リサイクル?” の輪 ①

「たのしく リサイクルのことを 考えた文化祭でした！」



昨年10月、“What's リサイクル?” 宛に届いた1通のファックス。そこにはかわいい字で、「ペットボトルはリサイクルできますか。リサイクルしているなら、横浜市内で行なっているのですか」「使用済みの蛍光灯は回収後どうなるのでしょうか」「使用済みの電池はどこへ持って行ってどう処理をするのですか」というような質問が書き連ねられていました。横浜市立青葉台中学校1年6組の生徒たちが、文化祭で環境とリサイクルをテーマにした展示に取り組むために、調べているとのことでした。



たくさんの人に興味を持ってもらうためには身近なことからと校庭にたくさん落ちていたどんぐりを使いこま作りをしました。思いのほか、多くの生徒が参加して楽しんでくれました。

1年6組ではクラスをチーム分けして、「環境とリサイクル」について考えました。テーマは「下水処理のこと」「紙の再利用 牛乳パックを使ってハガキを作る」「川の汚染、水質検査」「ペットボトルロケット」「環境問題について」の5つ。手分けして調べた成果をさまざまな展示で発表するほか、上の写真の新聞のような形にまとめて手渡したところ、「意外に関心をもってくれる人が多くてうれしかった」（村上裕一さん）そうです。

担任の八柳先生からいただいたお手紙によると、「近頃の文化祭は地味な内容を嫌い、人目をひくものを選ぶ傾向にあります。生徒も始めはその点を気にしていましたが、予想外の人気でした」とのことでした。

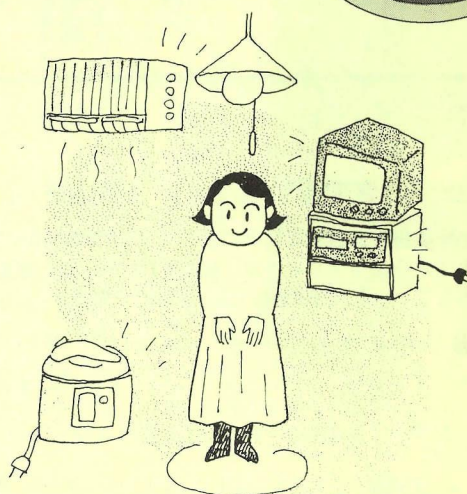
文化祭の時だけに終わらず、ずっとリサイクルに関心を持ち続けてくださいね。

“What's リサイクル?” ではリサイクルについてのご質問をFAXで受け付けています。

045・316・5122までどうぞ。

年間
1万2千円

この数字
なんだ?



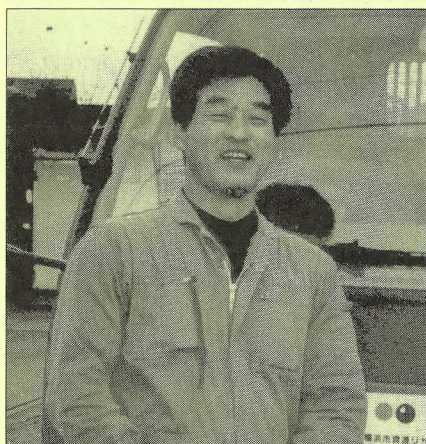
家庭用電化製品の改良による省エネは、年々進んでいます。その消費電力を73年と比較すると、カラーテレビ・エアコンは $\frac{1}{2}$ に、冷蔵庫は $\frac{1}{3}$ に減っています。けれども、電化製品の数が増えたために、使われる電力の量は約1.3倍増えているのが現状です。

埼玉県の川越市役所では、昨年4月から電力1%削減運動をしています。上半期は昨年同期比2.8%、3千万円もの効果を上げました。きっかけは市長の、「原発のない所に住んで電力を使っている自分たちだから、せめて節電して、

これ以上原発をふやさないようにしたい」という呼びかけでしたが、夏場も含む電力消費の多い時期にこれだけの成果をあげたことは、職場や家庭にもまだ節電の余地が十分あることを教えてくれます。例えば、コンセントを指し込んでおくだけで消費される待機電力。ある調査では、家庭の電力の15%、金額にすると年間1万2千円が待機電力としてムダに使われているそうです。まずは、ちょっとした手間でできる節電を心がけて、資源を大切にしたいものです。

「組合は仲間の集まりだから、皆で協調し合えたらいいね」

組合員紹介 NO.10



新竹商事 長竹 政彦さん
〒241 横浜市旭区今宿南町1792
☎ 045・953・3081

新竹商事の長竹さんは、資源回収から産業廃棄物処理まで幅広く仕事をしています。新宿で育った長竹さんは、昭和42年高校卒業と同時に、両親と横浜に来てちり紙交換を始めました。

で流しても、何をやっているのかわからない人も多く、家の窓から不思議そうに見えているだけで、まったく古紙が集まらない地域もあったそうです。こうして基礎を築いた長竹さんは、各地で始まり出した集団回収をいち早く手がけ、今では旭区を中心に相当数の町内会の回収を請け負っています。

川県資源組合に加入して粗大ゴミ収集を手がけます（現在は当リサイクル組合の事業となっています）。当時粗大ゴミは、今の市職員による個別収集ではなく、各家庭が決まったゴミ置き場に出し、それを組合員が収集していました。作業は洗濯機や冷蔵庫などを、トラックの荷台に背丈の倍くらいまで積み上げる重労働で、慣れないころは三日も仕事をする足が重くなったそうです。

長竹さんは業界活動にも熱心で、リサイクル組合をはじめ、数ある協同組合の役職も務めています。「組合は同じ仕事をしている仲間が集まっているので、皆で協調しながらやっていきたいよね」

そんな長竹さんの楽しみは、休日にスポーツをすることです。テニスにゴルフにスキーと、何でもござれのスポーツマン。「この仕事のいい所は休みが平日にとれるところかな。スポーツをやるのにどこに行ってもすいていいよ」とのことでした。



●おじさんの証拠？！

「もったいない」「大切にしろなくちや」「外国から買っているんだよ」などという言葉が出るようになって、おじさんなのでしょか。紙を切って工作する時など、大きな紙の真ん中をチョコッと切った後は捨ててしまふなんていう生活があたり前の時代には、でもものを大切にすること、再度利用することが次の時代を作っていくことだと思ふのです。

●チラシを減らして！

学校にいと、いろいろなチラシが配達されてくる。行政からのものが多い。しかし作られなくともよいと思うものもかなり多い。資源保護・環境維持などの面からやめてほしいと思うことがある。折りにふれ該当部局へ電話などしているが、なかなか変化は見られない。この組合の守備範囲を越えるかもしれないが、目を配っていけるとよいと思う。

匿名希望

リサイクル 標準価格表

平成9年1月現在

品 名	買入価格*	業者の売値 1/30 日経新聞より
新 聞	1kg 0 円	1kg 6 円
雑 誌	設定できず**	1kg 0~1 円
段ボール	1kg 0 円	1kg 6 円
衣類くず	1kg 0 円	1kg 4~5 円
アルミ缶	1kg 10~20 円***	

*集団回収には「買入価格」が適用されます

**有料の場合もあります

***スチール缶などと選別してある場合の価格です

★この価格は500kg以上集団回収する団体のみに適用されます

また取引条件により、多少の変化があります

★事業所から発生したものは、集団回収の対象になりません

事業所ごとに、業者と直接ご相談ください

★集団回収以外の段ボールの回収には、1回3,000円以上の手数料がかかります

★段ボールは必ず束ねて出してください

オフィス古紙
共同回収

'96.12

参加企業 12社

11,750kg

回収地域は横浜駅西口・
新横浜の2か所アルミ缶
店頭回収

'96.12

市内スーパー等
104店舗

43,710kg

(2,683,000 缶)

横浜橋通商店街
ダンボール回収

'96.12

8,170kg



リサイクルデザインNo.27でもお知らせしたように、いま古紙の市況がとて悪くなっています。なぜかという、はっきり言えば集まりすぎ。リサイクル意識が高まって古紙はたくさん集まるのですが、再生紙の需要が少ないのです。メーカーも古紙があるからといってたくさん作っても、売れないわけですから、そう簡単に増産するわけにはいきません。古紙は需要と供給のバランスをとるのが難しいのです。わずかに2~3%のバランスの変化でも、このような事態が起こります。

また、古紙のやっかいな点は、「生物」と同じで長期保存ができないということ。回収して問屋で保存しておいても、雨が降れば水を吸って腐り使い物になりません。1、2月は古紙の発生が少ない時期のはずなのに、問屋には山積み古紙。広い古紙置き場も、もういっぱいです。年度が変わる3~5月頃はどうなるのか予想することもできません。川崎ではやむなく週に何回かお休みにしている問屋もあるほどです。

この状態は当分続くことでしょう。左の価格表で雑誌の価格を「設定できず」としたのも、問屋に運んでも0円にしかならないものを、回収業者が有償でひきとるわけにはいかないので、回収業者も生活がかかっています。これからは、引き取りたくても引き取れない業者が出てくる心配があります。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。そして、古紙を集めるだけでなく、ぜひ再生紙を使ってください。



編 集 後 記

◆新企画「リサイクル市況 ワンポイント講座」、いかがでしたか？ 毎号、価格表だけでなく、市況の簡単な解説つきでお伝えしていく予定です。リサイクルの抱えている問題が、少しでも伝わればと思っています。(女王様)

■お詫びと訂正

前号(29号)のリサイクルプラザの記事で、「五百円の賛助金をいただいていた」としましたが、「修理費程度の実費をいただいていた」の間違ひでした。訂正してお詫びします。

バックナンバー差しあげます。
送料のみご負担ください。
お申し込みはお電話で。
☎045・316・4050 担当 竹澤

“リサイクルデザインClub”
会員募集

月刊リサイクルデザインは、市内の一部の区役所・地区センターで無料配布していますが、会員として定期購読して支えてくださる方も募集しています。ご希望の方は、1年分1,000円(郵送料相当)を郵便局の振替用紙を使ってお振込みください。

口座番号 00210-3-64725

加入者 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お届けは毎月20~23日。特にご指定がなければ、最新号からお送りします。

また、イベントなどについての情報を、別途お知らせします。

月刊 リサイクルデザイン
No.30

発行日 1997年2月15日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220 横浜市区西平沼1丁目33番1号

東洋建物横浜ビル5階

TEL 045・316・4050

FAX 045・316・6050

スタッフ

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・竹澤留美

ライター 島秀子・高橋由紀

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング